



2023年5月10日

各位

会社名 日本製麻株式会社
代表者名 取締役社長 宮森 宏和
(コード番号 3306 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 中本 広太郎
(TEL. 078-332-8251)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2022年11月10日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,589	177	188	111	30.28
今回発表予想(B)	3,733	164	178	95	26.04
増減額(B-A)	144	△13	△10	△16	—
増減率(%)	4.0	△7.3	△5.3	△14.4	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	3,151	57	74	48	13.18

2023年3月期通期個別業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,308	118	92	25.09
今回発表予想(B)	2,317	86	56	15.49
増減額(B-A)	9	△32	△36	—
増減率(%)	0.4	△27.1	△39.1	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	2,154	59	43	11.74

修正の理由

(1)連結業績

2023年3月期通期連結業績につきましては、マット事業の海外連結子会社が販売数量を伸ばし売上高および利益は順調に推移しましたが、個別業績の影響を受け営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を下回る見込みです。

(2) 個別業績

2023年3月期通期個別業績につきましては、売上高はほぼ計画通りに推移しましたが、産業資材事業の包装資材部門は価格高騰に対する値上げが追いつかず利益を落としました。また、4月6日に開催した臨時株主総会の調査対策費用は利益を圧迫しました。この影響により通期個別業績予想を修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、本予想数値と異なる可能性があります。

以上